(写)

令和7年8月1日

静岡県中央新幹線対策本部長 静岡県副知事 平木 省 様

東海旅客鉄道株式会社 代表取締役副社長 水野 孝則

中央新幹線南アルプストンネル (静岡工区) における ヤード用地造成等の実施について

平素弊社業務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

中央新幹線南アルプストンネル (静岡工区) におけるヤード整備のうち、平成30年8月に弊社が要請した宿舎・事務所等工事及び用地造成について、本体工事 (トンネル工事) とは切り離された準備段階の工事として進めてまいりました。

その後、トンネル工事に係る環境保全上の課題である大井川水系の水資源及び南アルプスの自然環境の保全に関して、国土交通省の有識者会議や貴県の環境保全連絡会議(専門部会)で対話を行い、水資源については専門部会における対話が完了し、残る全ての項目について、対話を進めていただいているところです。

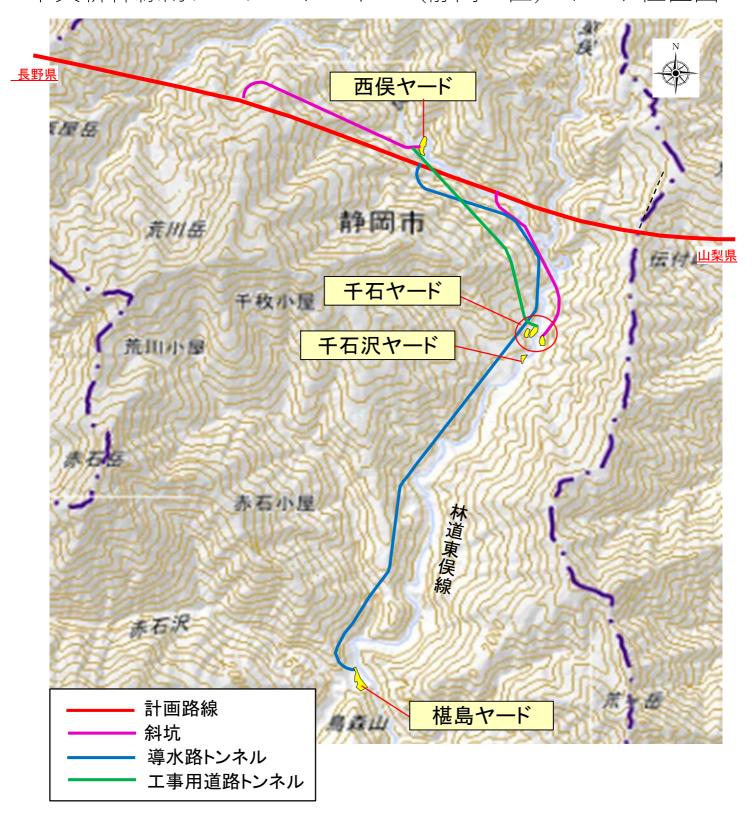
弊社ではこうした状況に鑑み、必要なヤードの用地造成や対話の内容を踏まえて工事開始前から実施する環境調査の拠点となる事務所等を整備したいと考えております。

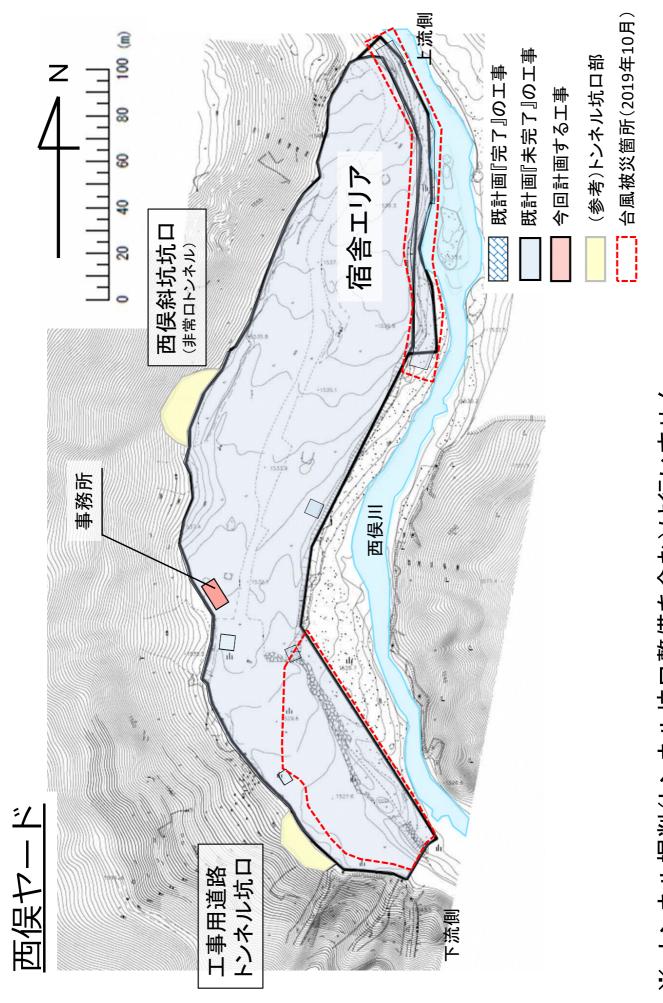
つきましては、これらの整備を準備段階の工事として、関係法令に基づく手続きや、 自然環境保全条例に基づく協定締結などを行ったうえで進めたいと考えております ので、必要な協議、調整をお願いいたします。

なお、トンネル(斜坑、導水路、工事用道路)の坑口整備や濁水処理等設備の設置 などの本体工事(トンネル工事)については、今回の整備に含んでおりません。

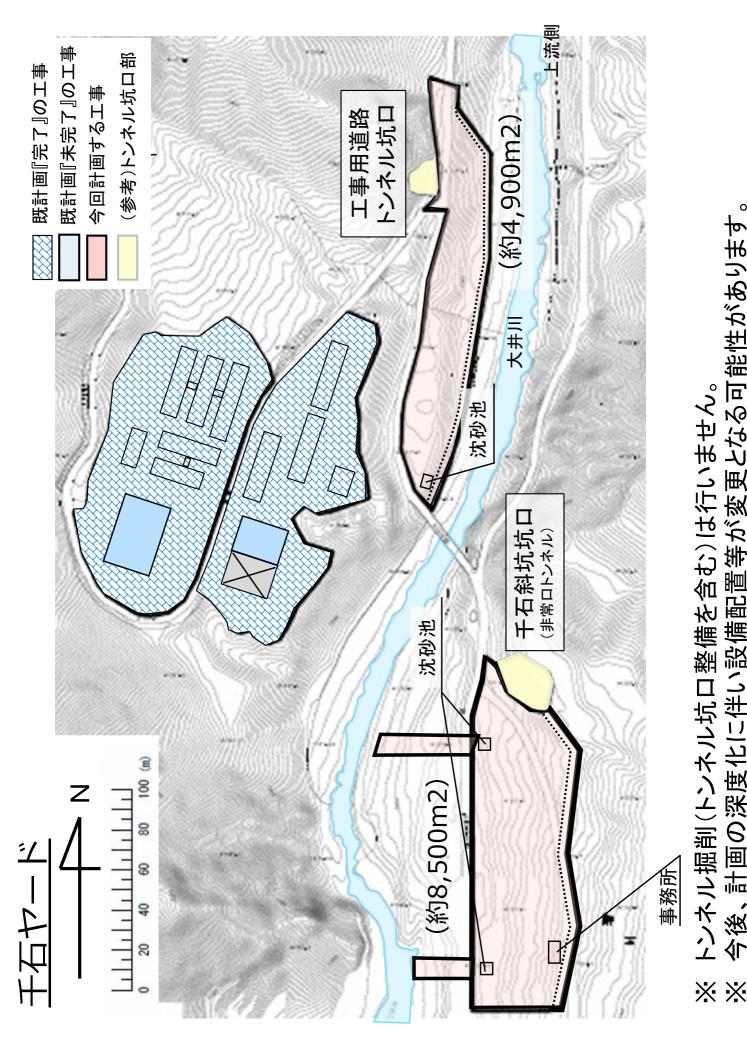
以上

中央新幹線南アルプストンネル(静岡工区)ヤード位置図

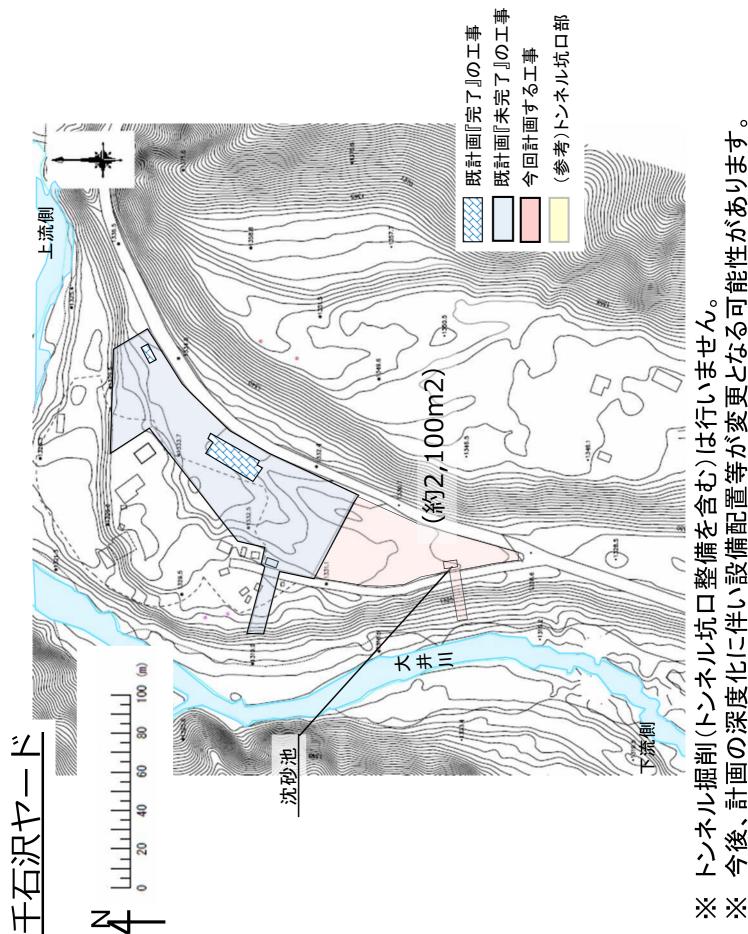




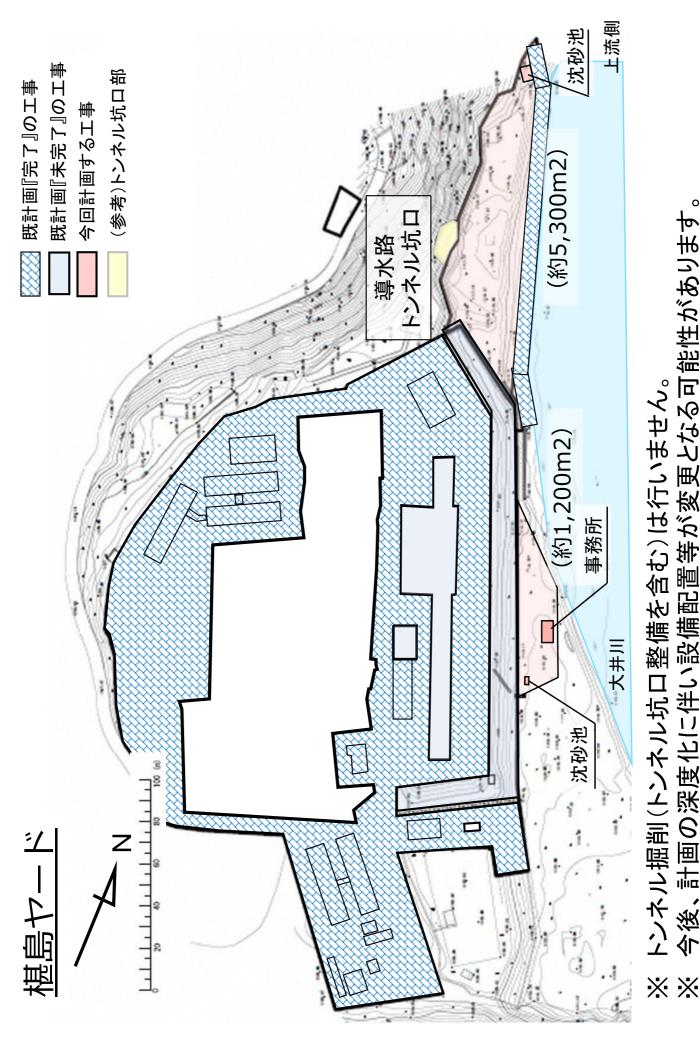
今後、計画の深度化に伴い設備配置等が変更となる可能性があります。 トンネル掘削(トンネル坑口整備を含む)は行いません。 ××



今後、計画の深度化に伴い設備配置等が変更となる可能性があります。



今後、計画の深度化に伴い設備配置等が変更となる可能性があります。 トンネル掘削(トンネル坑口整備を含む)は行いません。



今後、計画の深度化に伴い設備配置等が変更となる可能性があります。